

## 【鹿嶋市 ふるさと納税】 “返礼品だけじゃない！使い道ファーストなふるさと納税” クラウドファンディング

4ジャンル9プロジェクトでふるさと納税型クラウドファンディングを実施  
ふるさと納税をゲームチェンジ「まず寄附の使い道を選んで、その後返礼品を選ぶ」

「鹿嶋らしい返礼品 と 鹿嶋ならではの使い道で エモいふるさと納税なら鹿嶋」を目指します！

茨城県鹿嶋市（市長：田口 伸一）はクオン株式会社（本社：東京都港区、代表：武田 隆、以下「クオン」）及び株式会社ボードレスジャパン（本社：福岡県福岡市、代表：田口 一成、以下「ボードレスジャパン」）と共同で、ふるさと納税型クラウドファンディングを実施することとなりました。

鹿嶋市がクオンとともに運用するオンラインコミュニティ「KASHIMA Colorful Base」（以下「Colorful Base」）に集まった生活者の「声」をもとにプロジェクトを選定し、ボードレスジャパンが展開するプラットフォーム「ふるさと納税 forGood」を活用した「ふるさと納税型クラウドファンディング」を実施します。

この取り組みは、返礼品競争の過熱から総務省の規制が強化されるなか、地方自治体がオンラインコミュニティで集めた生活者の「声」に寄り添った「使い道ファースト」なふるさと納税を募集する、日本初の試みとなります。



オンラインコミュニティで集めた生活者の「声」は、奇抜な事業や物珍しい事業に取り組むことよりも、  
**当たり前のことを当たり前のようにキチンと取り組むこと**を行政に求めていることがわかりました。

この「声」を生かして、ふるさと納税型クラウドファンディングを実施します。

ふるさと納税 for Good 鹿嶋市応援ページ：<https://furusato-forgood.jp/area/082228>

オンラインコミュニティ KASHIMIA Colorful Base：<https://www.beach.jp/community/KASHIMA>

### 鹿嶋市の問題意識

ふるさと納税は平成 20 年 5 月にスタートし、令和 5 年 3 月末で 1 兆円規模の市場となりました。市場拡大をけん引する要素として「地方自治体から寄附者に送られる返礼品」が挙げられますが、昨今、この返礼品を巡って競争が過熱し総務省が規制を強化する動きとなっています。

研究（下記参照）によると、ふるさと納税として寄附者から集められたお金が自治体規模に比べて過大に集まることで、**使われずに基金として積み上げられ滞留している可能性**が指摘されています。また、寄附の使い道を寄附者が選択するにあたり、

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

鹿嶋市 担当：布施・茂垣 TEL：0299-82-2911 内線 387・388 MAIL：furusato1@city.ibaraki-kashima.lg.jp



## 応援を募る4ジャンル9プロジェクト

### 【命を守り、支えあう】

- 1 救急医療対策経費 & 夜間小児救急診療事業
- 2 生活困窮者自立支援事業 & 障害者地域生活支援事業
- 3 介護予防・地域支え合い事業

### 【賑わいを生み出し、未来を創る】

- 4 総合戦略推進事業（新スタジアム周辺のまちづくり）
- 5 港湾振興事業
- 6 商工業振興事務経費

### 【安全と安心、住みよい街】

- 7 ごみ処理施設管理経費 & 清掃美化対策経費
- 8 防犯対策事業 & 災害対策経費

### 【未来を担う子供たちを育てる】

- 9 教育センター活動費 & 英語・国語・算数指導事業経費

鹿嶋市は生活者が「まち」に求める取り組みに対して共感と応援を募り、鹿嶋市の取り組みを通して、ふるさと納税の本来の趣旨である「税や地域のあり方」にもっと目が向くようにしたいと考えています。

## ふるさと納税型クラウドファンディングの概要

ふるさと納税プラットフォーム：ふるさと納税 forGood

募集期間：令和6年10月1日から令和7年3月31日（予定）

寄附目標額：1,800万円（ファーストゴール200万円×9プロジェクト）

プロジェクト実施者：鹿嶋市

プロジェクト協力：ボーダレスジャパン、クオン

## 応援コメント



株式会社メルカリ 取締役会長  
株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー 代表取締役社長  
株式会社 KX 代表取締役社長  
小泉 文明氏

### 鹿嶋市の挑戦を応援します

鹿嶋市には2020年、2021年、そして今年もアントラーズのクラウドファンディングにおいてご支援頂いております。今回鹿嶋市が新たに開始する、自治体の取り組みたい課題やプロジェクトを明確に打ち出して寄付を募る「ふるさと納税 for Good」は、既存の枠組みにとらわれないかたちで寄付と関係人口を生み出す素晴らしい取り組みだと思えます。

この新たな取り組みをきっかけとして、鹿嶋市の中で新たな挑戦が生まれ、共感する鹿嶋市のファンが増えていくこと、そして今後さらにアントラーズや KX との連携を通じて鹿嶋市がより魅力に溢れる街になっていくことを期待しています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

鹿嶋市 担当：布施・茂垣 TEL：0299-82-2911 内線387・388 MAIL：furusato1@city.ibaraki-kashima.lg.jp

## 茨城県鹿嶋市について

鹿嶋市は茨城県の南東部に位置し、東に太平洋、西に北浦（霞ヶ浦を構成する湖のうちの一つ）を臨む豊かな自然環境に恵まれたまちです。古くは常陸国一之宮「鹿島神宮」の門前まちとして栄え、昭和 30 年代後半以降は鹿島臨海工業地帯を中心とした工業のまち、近年はプロサッカー клуб鹿島アントラーズのホームタウンとして全国に知られています。

### 【鹿嶋市経済振興部ふるさと納税戦略室課長 茂垣コメント】

鹿嶋市がふるさと納税に力を入れて取り組んでいくにあたり、「鹿嶋らしい返礼品」で地域経済を活性化させ、「鹿嶋ならではの使い方」で地域課題を解決し、「返礼品のことは覚えているがこの自治体からもらったかは覚えていない」ではなく、ふるさと納税をとおして、寄附者が「自分の寄附が鹿嶋の誰かの役に立っている」ということを実感できる「エモいふるさと納税」体験をしてほしいと考えております。「返礼品も選べるが、使い道も選ぶ。むしろ使い道ファーストのふるさと納税」を、ふるさと納税の本来のあるべき姿としていくために、今後も生活者の声を聴きながら取り組んでまいります。

鹿嶋市ふるさと納税戦略室 公式 note [https://note.com/kashima\\_furusato/](https://note.com/kashima_furusato/)

※公式 note にて、鹿嶋市の取り組み姿勢等について記事を掲載しております。

鹿嶋市ふるさと納税戦略室 公式 X <https://x.com/kashimafurusato>

### 【ふるさと納税に関するお問い合わせ】

鹿嶋市経済振興部ふるさと納税戦略室 担当：布施・茂垣

TEL：0299－82－2911（内線 387・388） MAIL：[furusato1@city.ibaraki-kashima.lg.jp](mailto:furusato1@city.ibaraki-kashima.lg.jp)

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

鹿嶋市 担当：布施・茂垣 TEL：0299－82－2911 内線 387・388 MAIL：[furusato1@city.ibaraki-kashima.lg.jp](mailto:furusato1@city.ibaraki-kashima.lg.jp)